

A close-up photograph of a Pitcher Plant (Sarracenia). The plant features a large, funnel-shaped pitcher with a green body and a prominent red, veined rim and interior. The background is blurred, showing green foliage and brown stems.

トピックス サラセニア

見ごろ期間の短いものもあります。ご了承ください。筑波実験植物園では、科の表示を「新エングラー体系」から「APG体系」へ変更しています。筑波実験植物園ホームページ <https://www.tbgs.kahaku.go.jp/>



1位 絶滅危惧植物温室



2位 ヒスイカズラ



3位 レモン‘ポンデローザ’ほか



トピックス カンアオイ各種

植物多様性を知る・守る・伝える 筑波実験植物園

温室のみごろ植物

第1036号 2025年6月5日 次号予定6/19

今週のベスト3！

黄色い札が目印です

1位 絶滅危惧植物温室 カンアオイ各種を展示中！形、色が様々で奇妙奇天烈、個性的な姿です！※裏面に**温室1位**の場所を示しています。

2位 ヒスイカズラ 2番花が付き、ふたたび見ごろです。今なら花と果実の両方に出会うことができます！※花の見ごろは今週末くらいまで！

3位 レモン‘ポンデローザ’ 花と実が同時に見られます。カカオの花が木の上の方で咲いています。



じゅもーく先生トピックス

1位 あえて「臭く」進化した花たちのニオイを生み出す仕組みを解明 -虫を呼ぶために複数の植物で収斂進化していた！-

筑波実験植物園は、国立遺伝学研究所、昭和医科大学、東京大学、長野県環境保全研究所、宮崎大学、東北大学、ライフサイエンス統合データベースセンター、龍谷大学、慶應義塾大学との共同研究によって、腐った肉のような臭いにおいて昆虫をだまして花粉を運ばせる(腐肉擬態)花が、臭いにおいの成分「ジメチルジスルフィド」を生み出すメカニズムを解明し、またその機能を獲得する進化がわずかなアミノ酸置換でもたらされることを実験的に示すことに成功しました。さらにそのメカニズムを担う酵素がカンアオイ属、ヒサカキ属、ザゼンソウ属という全く異なる植物で独立に進化、獲得されていることを発見しました。これは、花による腐肉擬態というユニークな現象が、どのような成り立ちで進化しうるのかを明快に説明できた類い稀な成果と言えます。

本研究成果は、“Convergent acquisition of disulfide-forming enzymes in malodorous flowers.”という表題の論文として2025年5月8日刊行のScience誌に掲載(発表)されました。

筑波実験植物園 | 植物研究部 多様性解析・保全グループ 奥山 雄大

見ごろ期間の短いものもあります。ご了承ください。



(B) 熱帯雨林温室

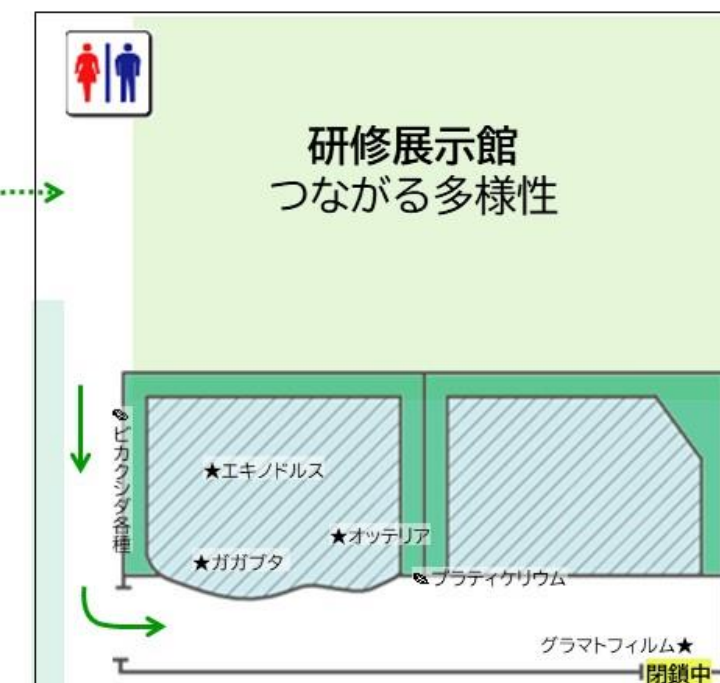


(A) サバンナ温室

矢印をたどって温室をまわろう

- ① オペルクリカリヤ・パキプス 枝にくっつくようにして星形の小さな花が開いています。
- ② ジャボチカバ 黒いまん丸の果実が幹についています。
- ③ アリストロキア・ウエストランディー エリマキトカゲとサメを足して2で割ったような、不思議な造形です。
- ④ ココヤシ 緑色の果実が実っています。(園路からごらんください)
- ⑤ ミルメコフィラ・ティビキニス 赤紫色のとてもきれいな蘭が咲いています。
- ⑥ イジュ 真っ白な花がとても近くでごらんになれます。

環境省レッドリストカテゴリー	
↑危険度	[CR] 絶滅危惧IA類 [EN] 絶滅危惧IB類 [VU] 絶滅危惧II類 [NT] 準絶滅危惧
★ 花	★ 果実・種子
✿ その他	◇ ぬり絵の植物
🐛 工事中	



(C) 水生植物温室

多目的温室は、工事に伴う植物の一時避難場所とするため、当面、閉鎖しています。休憩場所としても利用できなくなっています。

皆様にはご不自由をおかけしますが、ご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。